

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市高洲スポーツセンター 他8施設
条例上の設置目的	千葉市スポーツ施設設置管理条例
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	プール、体育館、多目的グラウンドなどスポーツ・レクリエーションを通じて、健康増進を図ること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	快適なスポーツ・レクリエーションの場を提供すること。 各種スポーツの普及、健康増進に関する契機となる事業を企画・実施すること。
制度導入により見込まれる効果	快適なスポーツ・レクリエーションの場を提供すること。 各種スポーツの普及、健康増進に関する契機となる事業を企画・実施すること。
成果指標※	① 年間施設利用者数 ② 各種教室・講座の開催
数値目標※	① 500,000人以上 ② 120教室・講座以上
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	スポーツクラブNAS株式会社
構成団体 (共同事業体の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	東京都港区虎ノ門4-3-1
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年)
選定方法	公募
非公募理由	
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和5年度実績	達成率※
年間施設利用者数	560,000人以上(500,000人以上)	465,714人	83.2% (93.1%)
各種教室・講座の開催	140回以上(120回以上)	214回	152.9% (178.3%)

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指 標	○年度実績

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		令和5年度	【参考】 令和4年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
指定管理料	実績	240,286	258,540	実績－計画	0
	計画	240,286	258,540	計画－提案	△ 18,615
	提案	258,901	258,540		
利用料金収入	実績	74,974	72,218	実績－計画	△ 6,872
	計画	81,846	84,360	計画－提案	△ 4,214
	提案	86,060	84,360		
その他収入	実績	0	0	実績－計画	0
	計画	0	0	計画－提案	0
	提案	0	0		
合計	実績	315,260	330,758	実績－計画	△ 6,872
	計画	322,132	342,900	計画－提案	△ 22,829
	提案	344,961	342,900		

イ 支出

(単位：千円)

費目		令和5年度	【参考】 令和4年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
人件費	実績	203,993	231,816	実績－計画	△ 11,988
	計画	215,981	232,290	計画－提案	△ 18,629
	提案	234,610	232,290		
事務費・管理費	実績	80,665	84,758	実績－計画	△ 11,236
	計画	91,901	96,237	計画－提案	△ 4,010
	提案	95,911	96,237		
委託費	実績	14,905	14,628	実績－計画	1,361
	計画	13,544	13,573	計画－提案	△ 96
	提案	13,640	13,573		
その他事業費	実績	554	1,070	実績－計画	△ 152
	計画	706	800	計画－提案	△ 94
	提案	800	800		
間接費	実績	0	0	実績－計画	0
	計画	0	0	計画－提案	0
	提案	0	0		
合計	実績	300,117	332,272	実績－計画	△ 22,015
	計画	322,132	342,900	計画－提案	△ 22,829
	提案	344,961	342,900		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		令和5年度	【参考】 令和4年度
自主事業収入	実績	27,236	24,648
その他収入	実績	0	0
合計	実績	27,236	24,648

イ 支出

(単位：千円)

費目		令和5年度	【参考】 令和4年度
人件費	実績	2,080	2,150
事務費・管理費	実績	6,238	6,596
委託費	実績	7,463	7,210
使用料	実績	301	244
事業費	実績		
利用料金	実績	2,353	2,306
その他事業費	実績		
間接費	実績		
合計	実績	18,435	18,506

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		令和5年度	【参考】令和4年度
必須業務	収入合計	315,260	330,758
	支出合計	300,117	332,272
	収支	15,143	△ 1,514
自主事業	収入合計	27,236	24,648
	支出合計	18,435	18,506
	収支	8,801	6,142
総収入		342,496	355,406
総支出		318,552	350,778
収支		23,944	4,628
利益の還元額		0	0
利益還元の内容		<small>総収入-総支出が総収入の10%を超える場合には、【(総収入-総支出) - (総収入×10%)】÷2した額を市に還元する。 なお、提案により、自主事業の利益が黒字化した場合には、施設利用に係る備品を1,000千円を限度に購入し、千葉市に寄贈する。</small>	

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
年間施設利用者数500,000人以上	C	数値目標設定時の考え方を踏まえ、当初設定した市の数値目標から、令和5年4月19日に廃止された千葉市武道館の利用者相当数を控除して達成率を算出すると99.8%となるため。
各種教室・講座の開催120回以上	A	

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
 A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上(ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)
 B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満(ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)
 C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
 D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満
 E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	提案書から約7%削減されているが、管理施設の減少によるものであることからC評価とした。

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
- B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- －：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理			
市民の平等利用の確保	C	C	
関係法令等の遵守			
リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実	C	C	
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置 従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務	B	B	提案修繕を行うなど、積極的に施設の保守管理に努めていることからB評価とした。
施設の保守管理 設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮			
(1) 幅広い施設利用の確保	B	B	日照時間に合わせた日没延長営業を実施したことからB評価とした。
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免 利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実	B	C	WEBでのアンケートを実施したことから自己評価はBだったが、回答者数は昨年から変わっていないことからC評価とした。
利用者への支援 利用者意見聴取・自己モニタリング			
(3) 施設における事業の実施	C	C	
施設の事業の効果的な実施 自主事業の効果的な実施			
4 その他			
市内業者の育成	C	C	
市内雇用への配慮			
障害者雇用の確保			
施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
数多くの教室を開催している点が評価できる。	令和4年度	令和5年度は214回開催した（R4年度は180回）

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	アンケート用紙を来場者に配布
	回答者数	1回目：602人、2回目：602人
	質問項目	利用者について、利用施設について
結果		<p>【令和5年7月15日～令和5年8月13日】回答者数602人</p> <p>利用者について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住居 市内87.7%、市外12.3% ・職業 学生5.6%、会社員・自営業39.4%、主婦・主夫32.8%、無職22.3% ・年齢 0-19歳4.4%、20-39歳12.5%、40-59歳31.8%、60-79歳43.3%、80歳以上8.0% ・交通手段 公共交通機関4.2%、自転車・バイク22.4%、自動車66.1%、徒歩7.4% ・使用施設 体育館53.1%、トレーニング室20.4%、野球場1.8%、庭球場8.0%、球技場2.8%、陸上競技場0%、柔剣道場0%、弓道場0%、相撲場2.0%、屋内運動場0.2%、グラウンドゴルフ11.8% ・利用形態 個人利用48.6%、団体利用51.4% ・利用頻度 初めて5.3%、定期的94.7% <p>ちば施設予約システムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メルマガ登録 している8.6% していない88.6% 今後する2.8% ・予約システム 満足24.6%、普通37.3%、不満4.0%、使用したことがない34.1% ・WEBページ 満足11.6%、普通36.8%、不満2.8%、見たことがない48.8% <p>施設の満足度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ対応 大変満足32.1%、満足45.8%、普通18.9%、不満2.2%、大変不満1.0% ・施設の清潔さ 大変満足30.6%、満足53.1%、普通14.9%、不満1.0%、大変不満0.4% ・施設満足度 大変満足23.3%、満足40.6%、普通23.1%、不満11.3%、大変不満1.6% ・用具設備 大変満足24.7%、満足42.1%、普通28.2%、不満4.0%、大変不満1.0% <p>【令和6年3月1日～令和6年3月24日】回答者数602人</p> <p>利用者について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住居 市内87.5%、市外12.5% ・職業 学生16.2%、会社員・自営業30.7%、主婦・主夫24.5%、無職28.7% ・年齢 10代12.2%、20代8.8%、30代5.5%、40代9.3%、50代12.9%、60代15.2%、70代25.7%、80代以上10.4% ・交通手段 公共交通機関7.3%、自転車・バイク19.1%、自動車63.1%、徒歩10.6% ・使用施設 体育館61.9%、トレーニング室21.3%、野球場0.3%、庭球場4.1%、球技場1.5%、陸上競技場0%、柔剣道場3.1%、弓道場0.7%、相撲場0%、屋内運動場0%、グラウンドゴルフ0%、プール7.0% ・利用形態 個人利用47.0%、団体利用53.0% ・利用頻度 初めて5.3%、定期的76.4%、不定期18.2% ・目的 健康づくり48.0%、能力向上11.8%、人的交流13.0%、運動不足解消12.5%、肥満解消12.5%、ストレス解消3.0%、大会参加4.8%、その他3.2% <p>ちば施設予約システムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約システム 利用有42.2%、利用無57.8% ・システム満足度 大変満足27.0%、満足30.1%、普通35.2%、不満6.6%、大変不満1.2% <p>施設の満足度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ対応 大変満足47.4%、満足38.9%、普通10.9%、不満1.2%、大変不満1.7% ・施設の清潔さ 大変満足45.4%、満足39.6%、普通12.0%、不満1.5%、大変不満1.5% ・施設満足度 大変満足38.5%、満足36.0%、普通18.3%、不満5.3%、大変不満1.8% ・用具設備 大変満足36.0%、満足35.8%、普通22.5%、不満4.2%、大変不満1.5%

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
プール利用の際にスマートウォッチの着用を許可してほしい。	スマートウォッチにカバーを被せることを条件に着用可とした。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括評価	B	所見	<p>指定管理期間3年目で、本部スタッフや設備担当者を増員、全施設のサポート体制を強化しました。それにより、グループ全体で「安心、安全、衛生、快適」なサービスの提供を、より一層すすめることができました。</p> <p>折り込みチラシ等の紙媒体の広報活動から、HPの更新頻度、お知らせ内容を増やし、インスタグラムやフェイスブックといったSNSの活用に重点をおき、情報発信を増やしました。</p> <p>利用者アンケートも紙媒体だけでなくWEBでの参加も可能にし、より多くの方からのご意見を参考にして多くの改善を行うことができました。</p> <p>今までにできていなかったことを新たに試みることで多くなり、ご利用者からもご好評をいただいています。</p>
------	---	----	--

(2) 市による評価

総括評価	B	所見	<p>利用者数については、昨年度から2万1千人増加し、利用者アンケートの施設満足度の項目では約7割の方が満足、接遇においても約8割の方が満足と回答している。教室の開催数も目標を上回り積極的な施設の活用を図っている。施設の維持管理においても指定管理者の負担でみつわ台体育館LED照明の交換を行い、利用者から好評を得ている。以上、指定管理者に求める水準等を上回る優れた管理運営が行われていると評価できることからB評価とした。</p>
------	---	----	--

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

<p>ア) 市の作成した年度評価案の妥当性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。 <p>イ) 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数が増加していることや、SNSを利用した広報活動など新たな取組をされていること、また、教室の開催数も増加されていることなどが評価できる。
--